



やしお市民大学OB通信

やしお市民大学OB会編集委員会



感激でしかないコンサートでした



初めてのお話は貴重な学校の話でした



他団体との共同開催 1部講演会、2部模擬体験



厄を知り、厄除けで幸せな老後を



上大瀬町会移動公民館事業での活動



会場の様子



コンサートで校友歌を熱唱する19期生

その他記事のページ

役員会 第8～第10回 P.2

グランドゴルフ部会 P.5

市民大学関係(懇談会、自主研究発表会)P.6

2年を振り返って P.2

八八会新年会 P.5

健康ウォーキング部会 P.5

16期忘年会 P.6

12期会(YCU12)の活動 P.8

総会・役員会報告

第8回役員会

12月21日(土)15:00～ 楽習館市民団体活動室

- (1) 活動報告 講談を聴く会Ⅲ、副学長懇話会
- (2) 企画講座「防災に関する講座」について
- (3) 企画講座「ハッピーコンサート」について
- (4) 企画講座「法話を聴く会」について
- (5) 平成7年度総会について
- (6) 同窓会について、市民大学卒業生の同窓会にする 第1回実行委員会 1/10(金)14:00～
- (7) 花桃まつり 3/15(土)・16(日)駅頭での道案内、3/16(日)水辺の楽校の活動
- (8) 委員会ごとの話し合いと報告

第9回役員会

1月18日(土)13:30～ 楽習館市民団体活動室

- (1) 企画講座「防災に関する講座」取組の確認
- (2) 企画講座「ハッピーコンサート」取組の確認
- (3) 企画講座「法話を聴く会」取組の確認
- (4) 令和7年度総会について
- (5) 市民大学同窓会について 実行委員会の報告、各期代表者の確認
- (6) 花桃まつり 参加者の確認

第10回役員会

2月22日(土)13:30～ 楽習館市民団体活動室

- (1) 活動報告 防災に関する講座、ハッピーコンサート、法話を聴く会
- (2) 令和7年度総会について 準備日程の確認
- (3) 市民大学同窓会について 各期代表者会 2/15(土)15:30～メセナ研修室 実行委員会 3/7(金)出席者確認・郵送準備
- (4) 花桃まつり 中止
- (5) 編集委員会から OB通信 69号について
- (6) YCU12からの協力依頼

2年を振り返って



OB会会長 金澤文子

「見える OB 会」「活気ある OB 会」を掲げて役員全員が企画・運営・活動する組織にして2年、役員会を月1回行い委員会ごとに企画を進めてきました。そして今年度は他の団体との交流・繋がりができ協力する事で OB 会の認知度アップにつなげています。後ろを振りかえらず前向きに突っ走る私に皆さんが意見してくれてより良い方向に進める体制が出来てい

ると感謝しています。来年度も継続して同じ体制でいくことを役員会で話し合いました。今後ともよろしくお願いいたします。

協働活動

八潮孤立問題研究会

「鶴ヶ曽根町会宮田会館防災講座」

＝避難所運営ゲーム＝

日時：11月17日(日)10:00～11:30

場所：鶴ヶ曽根町会宮田会館

講座スタッフ：原、高橋、金澤、鹿野

市民協働推進課の出前講座として開催しました。鶴ヶ曽根町会は何かしらの催事で50名ほどの参加があると山本会長から聞いていました。今回45名参加でした。

山本会長の挨拶を頂き、孤立研の原が女性、乳幼児などを考慮した避難所運営を話しました。その後避難所運営ゲームをしました。1グループ11名～12名の編成で、読み上げられたカードを、体育館の図面の上に置いていきました。

参加者のアンケートでは、講座を受けて避難に対する意識が高まった、また近隣の声かけ、協力、助け合いが必要と書かれていました。

参加者の防災意識が少しでも高まれば幸いです。

(8期 原文雄)



ゲームの様子



ゲームの様子

「やしお市民大学授業」
＝クロスロードゲームで学ぶ、
人と人をつなぐ防災意識＝

日時：11月30日(土)13:30～15:30

場所：りら一と八条 2階

講座スタッフ：原、小林、高橋、籠倉、安蒜

やしお孤立問題研究会の講座は、やしお市民大学のカリキュラムに組み込まれていて、今までは

避難所運営ゲームを開催してきましたが、今回はクロスロードゲームを開催しました。参加者は4グループに分かれて、判断の難しい課題に



大学の授業の様子

対して、YES 又は NO のカードを自分の前に置きます。そして YES にした理由、NO にした理由を各人から述べてもらいます。

クロスロードゲームの目的は、「正解」を見つけることではありません。問題に対して自分や他の人がなぜ YES・NO を選んだのかを知ることが大切です。また防災活動や災害現場には、いろいろな考え方の人がいて、ジレンマも数多く存在します。多くの人が受け入れることのできる結論を引き出し、実行に移す力を、楽しみながら身につけていくことがこのゲームの目的です。

参加者の感想からは、YES、NO の判断でも悩んだが、そこに別の条件が加わると、考えが変わった。災害時のことを考える良いきっかけとなりました。このような活動をされている方々がいることで、今回良い機会をもてて感謝しています。とありました。(8期 原文雄)

企画講座

副学長懇話会

日時：1月28日(木)13:30～15:00

会場：楽習館映像ホール

テーマ：「教育の過去・現在・未来」

講師：八潮市教育長 井上 正人氏

お話は、昭和35年頃の小学校の授業の様子と現在の小学校の授業の様子を写真で紹介され、何処が違っているかとの質問から始まりました。私としては懐かしい風景で、大分過去のこととしてみみ感じるばかりでした。随分違います。数えたらきりが無いくらいです。パソコン、タブレット、ホワイトボード、机、椅子…他、クラス



懐かしい写真が多く見られました。

の人数も。そして、先生が抱えている問題点、働き方改革、部活問題等。家庭が抱えている問題点、ヤングケアラー、家庭内事情…等。並大抵ではない苦労？が。大変としか思えませんでした。講座の参加者はOB会員22名でした。

(18期 大垣恵子)

法話を聴く会

日時：2月6日(木) 13:30～15:00

会場：日蓮宗 妙福山本泉寺

テーマ：「楽しい老後の過ごし方」

講師：鷹野 善正 住職

妙福山本泉寺は身延山久遠寺を総本山とする日蓮宗の寺院です。寛永4年(1627年)日体上人によって武蔵国八条領二丁目村に開山され、明暦3年(1657年)平賀本土寺にて日蓮大聖人の御尊像を開眼奉安したことから平賀本土寺末、妙福山本泉寺と号するようになったとのこと。



鷹野全勝 和尚

本泉寺には宗祖日蓮大聖人坐像を始め多くの仏像が鎮座され、また変わったことには下二丁目公民館前の社に祀られている下式丁目鎮守妙法稲荷大明神も所蔵している。

法話は「厄災を除けて楽しい老後を」ということで、厄と厄除けの話をじっくりと聞くことができました。厄除けとは、厄年に該当していると物事がうまくいかなかったり、困難が付きまったり、病気・怪我・事故などトラブルが起りやすいため、厄や災いを除けるために行う祈願(祈祷)です。厄落としと呼ぶこともあります。人は生年月日によって一生が分かるそうです。厄除けのお守りは神仏のパワーを身に付けることで厄を回避し、災難から身を守ることを願うものです。寝る時の方位のお話も興味深かったです。金神様といって木々の伐採の禁止日と方位があって金神様の鎮まる方位が凶とされ、樹の伐採を慎むべきとされているそうです。当日はOB会員23名、一般4名の27名の参加でした。



楽しい老後を過ごしている瞬間？

(18期 大垣恵子)

防災に関する講座

日時：1月23日(木) 13:30～15:30

会場：生涯学習館 多目的ホール

今回の防災に関する講座は「八潮市男女共同参画推進事業」の補助金を活用して、「八潮市 NPO 団体連絡協議会」との共同開催し、OB 会員 20 名、一般 13 名、合計 33 名の参加でした。

第1部 講演会

「女性の視点から災害時の 避難所トイレ問題を考える」

講師：島村 允也氏

(特定非営利活動法人日本トイレ研究所)

災害発生時にトイレはどうすればいい？ 水道が使える場合または水を確保できる場合であっても発生直後は下水処理関連施設の被害状況が確認されるまでは水洗トイレの使用を禁止する必要がある。それは、下水管や浄化槽が破損していると汚水が逆流したり溢れたりする可能性があるからです。



災害時のトイレについて多くの指摘があるからです。

被災後のアンケートでは、避難所で問題となった施設、設備はトイレが一番多く 74.7% になります。仮設トイレは災害から 3 日以内が 34%、1 ヶ月以上掛かることも 14% あります。また、和式便器率は 85%、多目的トイレ設置 15%、屋外トイレの照明設置状況では室内照明 94% ですが屋外照明は 31% です。今後の課題としては、トイレが安全で行きやすい場所にすることが重要で、女性トイレ、男性トイレの配置や防犯ブザーの設置などの対応が重要です。

災害は他人事ではありません、災害時のトイレ、避難所でのトイレなど、これを機会にトイレの備えについて話し合ったり、携帯トイレを実際に家庭で使ったりしてみようと思いました。

第2部 模擬体験

「避難所運営ゲーム (HUG)」

～避難してきた人を適切に受け入れる～

講師：原 文雄氏 他4名

(八潮孤立問題研究会)

災害が発生し避難所が開設されたとき多くの方が安全を求めて避難してきます。動ける避難者が

主体性を持って活動することが避難所運営には重要です。性別、年齢、健康状態等を踏まえてどのように誘導、配置したら良いかをみんなで考える防災ゲームです。



2部避難所運営ゲームの様子

(18期 大垣恵子)

ハッピーコンサート ～ハーモニカの調べ～

1月26日(日)楽習館多目的ホールにて開催致しました。やしお市民大学OB会が20周年を記念して、アンケート調査で回答が多かったコンサートを行うこととなり、役員会の話し合いの結果、ハーモニカの浅見安二郎さんをお願いしました。

私事ですが、浅見安二郎さんの演奏は草加市の「のんの」で聴いて素晴らしいと思い、ハーモニカ教室を始められたので入会し、月1回の教室は1年2ヶ月続いています。

懐かしい曲からブルース、カントリー、民謡、クラシック曲などご自分で楽譜作成し、ハーモニカを広めたいとの思いで「ハーモニカの伝道師」として全国で活動され、コンサート、ラジオ番組など幅広く活躍されています。



ハーモニカとギターの色とお二人の声

コンサート当日は高齢者施設の方々や障害者の方も聴きに來てくださり大きな声で歌う姿があり、感動的なコンサートになりました。さら

に、市民大学 19 期生が校友歌を昨年作りしたので浅見安二郎さんをお願いしたところ演奏して



会場が一つになり「うっとり」と

いただけることになり 19 期生が舞台上歌うという夢のような事ができ、感激でしかないコンサートとなりました。ギターの高橋新吾さんの声が綺麗で「22歳の別れ」が浅見安二郎さんとのハモリが素敵すぎて胸キュンでした。



夢のような演奏の中の 19 期生

120 名の参加者で素敵な時間を過ごすことができたのがとても嬉しく、今後の OB 会活動に意欲が湧き上がる思いでした。皆様のご協力を感謝申し上げます。

(14 期 金澤文子)

部会活動

健康ウォーキング部会

【10 周年記念 3 班の活動】

「みなと横浜とおき渚と街をめぐる」

11 月 19 日真っ青に澄んだ空の下、ワクワクしながら待望の横浜へ。

2024 年の夏は殺人的な酷暑だったせいか、この季節なのに色とりどりのバラや可愛らしい花々が私たちを迎えてくれ、とてもラッキーでした。海のない埼玉の私にはキラキラ輝く浜辺を見渡すだけでキュンとします。潮風と磯の香りで軽い足取り。

象の鼻パークとはとても面白いネーミングで上空からさぞ分かりやすいだろうね。象の鼻先に乗った気分です。笑顔の記念撮影。

待ちに待った中華街での昼食は今回の楽しみでもある。ターテーブルで次から次に大皿に盛ったアツアツの料理のオンパレードに歓声。やはり自分の足で歩いたお腹にとっても美味しく、話も弾みました。この料金でこんな盛りだくさんのお食事に大満足でした。

さあ～来月のウォーキングは？ 待つ楽しみ、元気に歩く楽しみ、又帰宅してから歩いた風景を



象の鼻堤防から陸側を臨む

思い浮かべる楽しみ。

10 年はアッという間でした。月 1 回のウォーキングは私たちが元気になれる健康行事であります。



中華街東門（朝陽門）

(7 期 高橋和子)

グランドゴルフ部会

目指せホールインワン

去年の 9 月に入会させて頂いております山本です。夫婦で参加しております。新参者ゆえルールも分からずブンブン振り回しておりましたが、今年に入ってホールインワン🏌️🟩を 4 回も出して私自身どうしちゃったの!!です。うれしくて、4 回ですよ!、4 回!!。これからもクーベルタン精神で楽しくがんばります。



ホールインワンで

(16 期 山本良子)

同窓生の話

ハハ会新年会

日 時：令和 7 年 1 月 25 日(土)13:00～15:00

場 所：八潮市二丁目「和食処サガミ」

参加者：11 名（ハハ会メンバー 17 名中）

久しぶりの会合となりました。食事が運ばれて、食べながら近況の報告を各人から行いました。

ある人は大腸癌を手術して、肺にも癌が見つかり、2 回の手術をしました。手術はうまくいったので、現在は元気にテニスが出来るようになりました。また別の人は、81 歳になるが、郵便物の配達を大曽根地区中心に回っている。など話してもらいました。とりあえず皆さん元気でした。



ハハ会の皆さん

(8 期 原文雄)

16期忘年会

日時：令和6年12月15日(日)11:00～

場所：サロン・ド・ヤマモト

私たち16期生9名はご夫婦で大学を卒業した山本さん宅に時折寄らせていただき食事とおしゃべりをしています。会費制ですが持ち寄りもあるので大層豪華な料理になります。個人に負担を掛けないようにすることで長く続けて行ければと思っています。



16期忘年会

でも山本家には負担を掛けてますね。ありがとうございます。(16期 鹿野雅巳)

やさお市民大学関係

第2回やさお市民大学OB会役員、各期生代表との懇談会

日時：令和6年12月11日(水)午後1:30～3:30

場所：楽習館多目的ホール

出席者：やさお市民大学OB会役員、各期生代表、及び事務局

1. 事務局からの報告

- ① 市民大学の現況
- ② 第2回やさお市民大学運営委員会
 - ・学習プログラム実施状況
 - ・大学前期アンケートについて
 - ・再入学・単元授業受講制度が令和7年度より卒業生を対象として実施

2. 協議

- ① 19期生作成の歌、シンボルマーク、旗については校友歌、校友シンボルマーク、校友旗として利用していく
- ② 「市民大学の同窓会」を行う方向で
- ③ この懇談会は年2回の開催
- ④ 市民大学の周知を積極的に

3. 連絡

- ① 大学院発表・自主研究発表について
- ② 卒業式後の「卒業生の活躍」について
 - ・「ひまわりプロジェクト」
 - ・「子ども食堂 ほっぺ」

大学院発表会

日時：令和7年2月8日13:30～

会場：八潮メセナ集会室

「交流ワークショップの実践」～「健康」・

「仲間」・「生きがい」の集いの場所づくり～

大学院17期 前原 康宏

「高齢者こそ、幸福な人生を送るべし」との言葉を受けて、楽しい「交流いこいの場」を企画、実施、問題点を検証、今後の「集いの場」の運営を考えるという研究でした。先行事例に学び、実際に企画、実施され、今後も継続して取り組んでいくという決意に満ちた発表でした。



「アニマル視点に立ってSDGsを考える」

大学院17期 佐藤 美智子

クサガメと犬と一緒に暮らす中で、イアン筒井氏の著書「どうぶつに聞いてみたアニマルSDGs」に出会い、「動物目線で地球環境を考える」内容でした。環境について「3分の1を自分たち人間のために、3分の1を動物(自然)のために、そして、3分の1を未来のために」考える「ポジションチェンジ思考」、「デザイン思考」という言葉が印象的でした。(16期 鹿野雅巳)



自主研究発表会

日時：令和7年2月15日(土)13:30～15:30

場所：メセナ集会室

(1)「超高齢社会を生きる」～これからの人生を幸せに暮らすために～

研究者：金子・小倉峯・上林・伊勢

(2)「八潮愛！八潮市を魅力ある街、自慢できる街にするために」～八潮市と他の市町村との公共施設の比較検討～

研究者：木村・小倉幸

(3)「八潮市の水害対策の現状と課題」～水害対策を調べ、自分たちができることは?～

研究者：秋山・佐藤

(4)「多文化共生！！」～優しい日本語って何だろう～

研究者：舘岡・坪坂・松永・関根

4グループ全てに八潮愛とやさしさを感じました。高齢になっても自分らしく楽しく過ごし、八潮市を魅力ある街にするための研究発表でした。自分たちに出来ることがまだまだあります。それを教えてくれた皆さんの前向きな姿勢と努力が素晴らしいと思いました。今後の活躍に期待します。

(14期 金澤文子)

特別寄稿

やしお市民大学、 校友歌・校友旗・シンボルマーク を作成しました

19期生が昨年2月に自主研究会で発表した校友歌・校友旗・シンボルマークが同12月11日の『やしお市民大学OB会役員、各期生代表との懇談会』において出席者から絶大なるご賛同をいただきました。

すでに、市民公開講座、副学長懇話会、大学院ならびに20期生自主研究発表会などにおいてご活用いただいております。

市民大学を「見える化」し、より一層のイメー



校友旗

ジアップにご利用ください。

① 校友歌

『輝く明日へ ～花桃の街で～』

作詞；やしお市民大学19期生&神田卓典

作曲；神田卓典

やしお市民大学には校歌がありませんが、同窓生が集い親しめるものとして校友歌を創作いたしました。ぜひ、皆様で口ずさんでください。

② シンボルマークと校友旗

八潮市のシンボル木のイチョウの葉で市の頭文字

「Y」を表し、イチョウの色を変えることで

様々な年代の学生が集まり、協力し合う仲間をイメージしました。また、背景に私たちの学び舎やしお生涯学習館も添えました。

このシンボルマークを生かした「旗」も作りました。八潮市の地場産業である藍染を取り入れ、フェルトを使ったフラッグを作成いたしました。青空にはためく藍色の旗が、より一層やしお市民大学のイメージアップに役立ってくれるでしょう。

(19期 前原康宏・恩田真弓・

田畑文子・中來田恵美子・

石川弘子・佐藤美智子・

神田卓典・平良嘉浩・

中山穂積)



シンボルマーク

やしお市民大学『校友歌』 『輝く明日へ ～花桃の街で～』

作詞:神田 卓典&やしお市民大学19期生 作曲:神田 卓典

1. はな もの まちに — みらい — えがいて せだい
2. くち なしの はなこ ば よろこびを はこぶ — さかせ

— こえた — とみが — つどう — とみに — まちを
よう あすに — はばた く ともと — あすを — いきる

まなび — きずき — つくる — あすの —
ことは — いまを — つよく — いきぬ いた

かけは — し — まなびの — まちの ほこり — と —
しょうめ — い — みらいへ — たかく かか げ — た —

— なか — ま — こころ — つなぐ
— ひか — りの — は たに — つどえ

— 1・2. やしお し めん だい が く —

かが やく — あすへ —
えが おで — あゆめ —

12期会(YCU12)の活動報告

3月7日(金)身体障害者福祉センターやすらぎにて『防災まると講座』を52名の参加をいただき開催することができました。

当日の講座では、安蒜まどかさんを講師に、災害発生時の適切な対応や日頃の備えの大切さを、被災地のビデオやわかりやすい資料で学びました。



講座の様子

この講座が皆様の安心安全な生活を送るための一助になれば良いと思います。

(12期 石川賢吾)

OB会忘年会

12月21日(土)17:30～ 「あやめ」にてOB会の忘年会がありました。役員だけの忘年会では寂しいので全会員対象の会にしようと考えましたが、周知が上手くいかずほぼ馴染みのメンバーでの会でした。お酒とカラオケにこだわり楽しく1年を締めくくることができました。来年は全会員対象ですので皆さんの参加をお待ちします。

(16期 鹿野雅巳)

連絡事項

主なお知らせ

- ・総会について
令和6年度と同様に行います
- ・やしお市民大学同窓会
食事とおしゃべりと各期の思い出の写真紹介
メセナ集会室にて12:30開会
- ・太極拳部会
毎週水曜日楽習館にて稽古をしています
- ・グランドゴルフ部会
毎月第2・第4火曜日、13:00～15:00
(連絡先 佐々木 080-5005-5112)
- ・市民大学から卒業生へ参加の呼びかけ
聴講生(授業ごと1授業500円で受講可)
再入学(年間1万円で再度2年間学習可)
大学院(年1万円で何回でも可)

行事予定

- 4/26(土):「総会」14:00～楽習館多目的ホール
- 5/10(土):やしお市民大学・大学院「入学式・進級式」13:30～メセナ集会室
- 5/11(日):「やしお市民大学同窓会」
開会12:30 メセナ集会室
- 5/17(土):第1回役員会13:30～楽習館

次号7月号の案内

まずは初の試みである「市民大学同窓会」の顛末が気になるところです。また、5月からの企画講座も行われているはずです。もちろん、会の行方が決まる総会も気になります。「活気あるOB会」を多く会誌に載せていきます。ご期待下さい。

投稿に当たって

- ・記事は300～700文字程度で、できるだけ写真2枚程度を添付してお願いします。
- ・投稿はメールによる添付ファイルを歓迎します。メールやラインの本文と写真や、手書きと写真の郵便や手渡しなどでも結構です。お困りの時は下記編集委員にお聞き下さい。
- ・皆さんの自由な投稿を特別寄稿として掲載します。日頃の思いを投稿してください。

やしお市民大学OB通信ホームページ

八潮市公式ホームページの「子育て・学び」
⇒「生涯学習」⇒「やしお市民大学OB会」
とクリックして下さい。53号からのバックナンバーも見られます。

/編集後記/

69号に寄稿していただいた方は金澤会長を始めとして原文雄さん、大垣恵子さん、高橋和子さん、山本良子さん、中山穂積さん、石川賢吾さんでした。皆さんご協力ありがとうございました。まずまずの出来と思いますが如何でしょうか。

~~~~~  
やしお市民大学OB会OB通信編集委員会

編集委員 上村 義弘(11期) 白石 和子(16期)  
大熊 久江(14期) 中山 穂積(19期)

委員長/連絡先/記事送付先:

鹿野 雅巳(16期)

(PCメール) [mf-kano@td6.so-net.ne.jp](mailto:mf-kano@td6.so-net.ne.jp)

(郵便) 〒340-0822 八潮市大瀬4-1-11

(電話・Fax) 048-995-4892

(携帯メール) [kleostar3@gmail.com](mailto:kleostar3@gmail.com)  
~~~~~